

都市再生ステップアップ・プロジェクト（渋谷地区）  
宮下町アパート跡地事業

様式集

平成 23 年 7 月

東京都都市整備局

## ＜ 目 次 ＞

### 1. 応募参加に係る様式

(様式A) 事業者募集要項等説明参加申込書	1
(様式B) 応募参加希望表明書	2
(様式C) 事業者募集要項等質問書（グループ用）	3
(様式D) 事業者募集要項等質問書（個別企業用）	5
(様式E) 資格要件事前確認書	7
(様式F) 提案内容に関する対話申請書	8

### 2. 資格要件審査に関する様式

(様式01) 提案書提出届兼応募者構成員表	9
(様式02) 設計の資格及び事業実績に関する調書	10
(様式03) 建設の資格及び事業実績に関する調書	11
(様式04) 複合開発の事業実績に関する調書	12
(様式05) 不動産賃貸業・管理業の資格及び事業実績に関する調書	13
(様式06) エリアマネジメントの活動実績または実施に当たってのコンサルティング実績に関する調書	14
(様式07) 参加確認書	15

### 3. 借地料の適格審査に関する様式

(様式08) 借地料の適格審査に関する自主確認書	16
--------------------------	----

### 4. 基本的事項の適格審査に関する様式

(様式09) 基本的事項の適格審査に関する自主確認書	17
(様式10) 建築基準法上の規定などの適用に関する説明書	18

### 5. 施設計画・事業計画及び賃料等に関する様式

#### (1) 事業の企画・計画に関する提案

(様式11) 複合施設全体の企画、計画に関する提案	19
(様式12) 施設の維持・管理及び修繕計画に関する提案（施設計画）	20
(様式13) 複合施設の周辺への配慮に関する提案	21
(様式14) 「創造性を刺激する空間の形成」に関する提案	22
(様式15) 地域貢献施設の計画に関する提案	23
(様式16) 地域貢献施設の運営・管理計画及び利用料に関する提案	24
(様式17) 「多様な都心居住の推進」に関する提案	25
(様式18) クリエイター等向け住戸の計画に関する提案	26
(様式19) 住宅の計画に関する提案	27
(様式20) 共用部分及び共用施設の企画・計画に関する提案	28
(様式21) 賃貸住宅の運営・経営計画に関する提案	29
(様式22) 「歩いて楽しいまちの形成」に関する提案	30
(様式23) 歩行者ネットワーク全体の整備の考え方に関する提案	31
(様式24) にぎわい施設の運営・管理計画に関する提案	32
(様式25) 来街者や地域に開かれたオープンスペースやみどり空間の考え方に関する提案	33
(様式26) 環境に関する提案	34
(様式27) 環境配慮に関する条件についての提案	35
(様式28) 景観に関する提案	36
(様式29) 複合施設における災害時における対応方策に関する提案	37

(様式30)	エネルギー源の多様化・分散化に向けた提案	38
(様式31)	複合施設の防犯への配慮に関する提案	39
(様式32)	地域産業の活性化に資する取組みに関する提案	40
(様式33)	地元等との連携による地域のまちづくりに資する取組みに関する提案	41
(様式34)	エリアマネジメントの運営方法等に関する提案	42
<b>(2)</b>	<b>事業の運営に関する提案</b>	
(様式35)	施設全体の運営・経営計画に関する提案	43
(様式36)	既存店舗所有者との調整に関する提案	44
(様式37)	既存集会所の代替機能に関する提案	45
(様式38)	施設の除却及び更地返還計画に関する提案	46
<b>(3)</b>	<b>事業収支計画に関する提案</b>	
(様式39)	事業収支計画など財務計画の考え方と特色	47
(様式40)	特別目的会社の運営方針に関する提案	48
(様式41)	事業収支計画算出書（資金計画及び資金調達計画表）	49
(様式42)	事業収支計画算出書（資金計画内訳書）	50
(様式43)	事業収支計画算出書（出資金明細表）	51
(様式44)	事業収支計画算出書（借入金明細表）	52
(様式45)	事業収支計画算出書（出資金・借入金調達スケジュール表）	53
(様式46)	事業収支計画算出書（損益計算書・資金収支計算書）	54
(様式47)	事業収支計画算出書（貸借対照表）	55
(様式48)	損益計算書内訳書	56
(様式49)	施設の維持・管理及び修繕計画に関する提案（費用計画）	57
(様式50)	事業安定化方策に関する提案	58
<b>(4)</b>	<b>施設計画に関する提案</b>	
(様式51)	施設計画の概要	59
(様式52)	施設全体面積表	60
(様式53)	外観透視図（鳥瞰図1面）	61
(様式54)	外観透視図（目線1面）	62
(様式55)	〇〇透視図（提案に当たって重要な箇所2面）	63
(様式56)	日影図（等時間日影図・時刻日影図）	64
(様式57)	地域貢献施設平面図	65
(様式58)	地域貢献施設の仕上げイメージ図	66
(様式59)	クリエイター等向け住戸平面図例	67
(様式60)	クリエイター等向け住戸仕上げイメージ図	68
(様式61)	賃貸住宅平面図例	69
(様式62)	賃貸住宅仕上げイメージ図	70
(様式63)	にぎわい施設平面図	71
(様式64)	にぎわい施設の仕上げイメージ図	72
(様式65)	構造計画説明図	73
(様式66)	配置図	74
(様式67)	各階平面図	75
(様式68)	全体立面図（4面）	76
(様式69)	主要断面図（2面）	77
(様式70)	設備計画説明図	78
(様式71)	工法の説明書	79
(様式72)	設計、建設等の工程表	80
<b>(5)</b>	<b>提案の概要</b>	
(様式73)	概要書	81

### 提案書作成に当たっての注意

- 1 応募者は、グループ名（10字程度）を定め、各様式の右上に記載すること。
- 2 提案書は、各様式で指示の用紙サイズで作成すること。A4判は縦、A3判は横とする。
- 3 提案書の枚数は各様式の指示による。
- 4 提案書の提出部数は25部とする。
- 5 提案書で使用する文字の大きさは、原則として9ポイント以上とする。図中の文字についてはこの限りでないが、文字が十分に読み取れる程度とする。
- 6 記載内容は、応募企業名及び応募企業を推定できるような内容としないこと。
- 7 様式中の備考欄、本文欄などに記載された注意事項（※ ○○○）については、提案書の提出時に削除すること。
- 8 各様式は、Microsoft Word（Windows 2003版）又はMicrosoft Excel（Windows 2003版）を使用して作成し、各情報が保存されているCD-ROMを、1枚提出すること（計算の数式及び他のシートとのリンクが残ったままとし、再計算等が可能な状態で提出のこと。様式内で用いる図、表、写真等については、データでのカット&ペーストができる状態のまま提出すること）。なお、Microsoft Wordでの印刷の再現性に懸念がある場合には、提出する記憶媒体にPDFデータを同封することができる。

1. 応募参加に係る様式

(様式A) 事業者募集要項等説明会参加申込書

(様式A)

**F A X 送 信**

平成23年 月 日

都市再生ステップアップ・プロジェクト（渋谷地区）  
宮下町アパート跡地事業  
事業者募集要項等説明会参加申込書

平成23年8月5日（金）の事業者募集要項等の説明会に参加します。

参加希望回  ※希望する回を○ で囲んでください	・ 第1回 午前10時～  ・ 第2回 午後2時～
企業名	商号又は名称
参加者 (1社3名まで)	(申込窓口) 氏 名  所 属 役職名
	氏 名  所 属 役職名
	氏 名  所 属 役職名
申込窓口	電 話  ファクシミリ

1. FAXにて、平成23年8月4日(木)の正午までに申し込んで下さい。
2. なお、都合により申込みできなかった方の当日の参加も若干数受け付けます。

宛先：東京都都市整備局市街地整備部企画課まちづくりプロジェクト係 担当：島村、須賀

FAX：03-5388-1355

（様式B）応募参加希望表明書

（様式B）

平成23年 月 日

都市再生ステップアップ・プロジェクト（渋谷地区）  
宮下町アパート跡地事業  
応募参加希望表明書

当社は、都市再生ステップアップ・プロジェクト（渋谷地区）宮下町アパート跡地事業  
に応募参加を希望します。

企 業 名	商号又は名称
	所在地
	代表者役職名
	氏 名
担 当 者	氏 名
	所 属
	役 職 名
	所 在 地
	電 話
	ファクシミリ
	印

1. 本表明書に所要の事項を記入し、下記の受付期間内に受付窓口へ持参して下さい。部数は2部とします。
2. 応募参加希望表明書を提出していない方からの質問には、回答しない場合があります。また、応募参加希望表明は、関係諸官庁等との事前協議を行うための必要要件となります。
3. 受付期間  
平成23年8月8日（月）から同月10日（水）とします。持参時間は午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時までの間とします。

東京都確認印

(様式C-1) 事業者募集要項等質問書 (グループ用)

(様式C-1)

平成 年 月 日

都市再生ステップアップ・プロジェクト(渋谷地区)宮下町アパート跡地事業  
事業者募集要項等質問書

都市再生ステップアップ・プロジェクト(渋谷地区)宮下町アパート跡地事業の事業者募集要項等について、以下のとおり質問します。

グループ構成		分野
代表企業名	商号又は名称 所在地 代表者氏名	
企業名	商号又は名称 所在地 代表者氏名	
企業名	商号又は名称 所在地 代表者氏名	
企業名	商号又は名称 所在地 代表者氏名	
企業名	商号又は名称 所在地 代表者氏名	
企業名	商号又は名称 所在地 代表者氏名	

## 【代表企業担当者連絡先】

所属部署名	
氏名	
住所	
電話番号	
FAX	
E-mail	

質問数	
-----	--

1. 本質問書は、下記の受付期間内に電子メール(添付ファイル)により提出して下さい。受付窓口を持参する場合は、記入した様式の他、その内容を記録した電子媒体も提出して下さい。部数は1部とします。
2. Microsoft Excel(Excel 2003以下)で作成してください。
3. 企業ごとに予定している担当分野(設計、建設、複合開発、不動産賃貸業・管理業、エアーマネジメント、その他)を、電子データ上で当該セルのプルダウンメニューから選択してください。
4. 記入欄が足りない場合は追加してください。
5. 受付期間  
平成23年8月18日(木)から同月19日(金)までとします。電子メールの場合、最終日の午後5時必着とします。持参の場合の受付時間は、午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時までの間とします。
6. 本グループは、応募審査に当たりこの構成員でのグループ組成を義務付けるものではありません。

(様式C-2) 事業者募集要項等質問書 (グループ用)

(様式C-2)

質問書

① 番号	② 質問タイトル	③ 資料名	④ 頁数	⑤ 行数	⑥ 項目	⑦ 質問
		事業者募集要項				
		別紙1 事業者募集要項等一覧				
		別紙2 契約条件書				

【記載要領】

(1) 共通事項

- ・Microsoft Excel(Excel 2003以下)で作成すること。
- ・質問数に応じて表の行を追加して構わないが、列の追加若しくは移動又はセルの結合を行わないこと。
- ・質問は、1枚のExcelシートに列記すること。
- ・本様式には質問のみを記載すること。

(2) 各欄の記載方法

① 番号

- ・連番にて、質問ごとに番号を記載すること。(半角アラビア数字)

② 質問タイトル

- ・質問のタイトルを簡潔に記載すること。

③ 資料名

- ・質問の対象となる資料の名称を、電子データ上で当該セルのプルダウンメニューから選択すること。

④ 頁数

- ・上記⑦の資料中、質問の対象となる箇所が始まる頁の頁数を記載すること。(半角アラビア数字)

⑤ 行数

- ・上記⑦の頁中、質問の対象となる箇所が始まる行の行数を記載すること。(半角アラビア数字)
- ・行数は当該頁の上から数えることとし、空白行は行数に含めないこと。

⑥ 項目

- ・契約条件書関連資料については条項数及び条項名又は別紙名を記載すること。
- ・上記⑦の資料中、質問の対象となる箇所が含まれる項目を、次の例にない記載すること。

例: 4\_(3)\_⑦

※文字はすべて全角とすること。

※項目番号等は、最も大きい単位から当該質問の対象となる最小単位までを記載すること。

※項目番号等の間に「\_」(アンダーバー(半角))を記載すること。

※最小単位となる項目については番号及びタイトルを記載すること。

⑦ 質問

- ・一つの質問を、一つのセルに記載すること。
- ・質問は、簡潔にとりまとめて記載すること。
- ・質問は、それぞれで完結するように記載すること。(他の質問を参照して、内容を省略しないこと。)
- ・同一箇所を対象として複数の質問を行う場合は、内容ごとに質問を分けて、別のセルに記載すること。(この場合、それぞれの質問について①から⑦を省略しないこと。)
- ・複数の箇所を対象とする質問については、1回のみ記載することとして、対象箇所のうち、最も前に出現する箇所について⑦から⑦を記載すること。
- ・ある一つの主旨の質問について当てはまる対象箇所が入札説明書・資料等を通じて複数ある場合には、最も前に記載されている箇所を質問対象箇所とすること。



(様式D-1) 事業者募集要項等質問書 (個別企業用)

(様式D-1)

平成 年 月 日

都市再生ステップアップ・プロジェクト(渋谷地区)宮下町アパート跡地事業  
事業者募集要項等質問書都市再生ステップアップ・プロジェクト(渋谷地区)宮下町アパート跡地事業の事業者募集要項等について、以下の  
とおり質問します。

企業名	商号又は名称 所在地 代表者氏名
-----	------------------------

## 【担当者連絡先】

所属部署名	
氏名	
住所	
電話番号	
FAX	
E-mail	

質問数	
-----	--

1. 本質問書は、下記の受付期間内に電子メール(添付ファイル)により提出して下さい。受付窓口を持参する場合は、記入した様式の他、その内容を記録した電子媒体も提出して下さい。部数は1部とします。
2. Microsoft Excel(Excel 2003以下)で作成して下さい。
3. 記入欄が足りない場合は追加して下さい。
4. 受付期間  
平成23年8月18日(木)から同月19日(金)までとします。電子メールの場合、最終日の午後5時必着とします。持参の場合の受付時間は、午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時までの間とします。

(様式D-2) 事業者募集要項等質問書 (個別企業用)

(様式D-2)

質問書

① 番号	② 質問タイトル	③ 資料名	④ 頁数	⑤ 行数	⑥ 項目	⑦ 質問
		事業者募集要項				
		別紙1 事業者募集要項等一覧				
		別紙2 契約条件書				

【記載要領】

(1) 共通事項

- ・Microsoft Excel(Excel 2003以下)で作成すること。
- ・質問数に応じて表の行を追加して構わないが、列の追加若しくは移動又はセルの結合を行わないこと。
- ・質問は、1枚のExcelシートに列記すること。
- ・本様式には質問のみを記載すること。

(2) 各欄の記載方法

① 番号

- ・連番にて、質問ごとに番号を記載すること。(半角アラビア数字)

② 質問タイトル

- ・質問のタイトルを簡潔に記載すること。

③ 資料名

- ・質問の対象となる資料の名称を、電子データ上で当該セルのプルダウンメニューから選択すること。

④ 頁数

- ・質問の対象となる箇所がはじまる頁の頁数を記載すること。(半角アラビア数字)

⑤ 行数

- ・質問の対象となる箇所がはじまる行の行数を記載すること。(半角アラビア数字)
- ・行数は当該頁の上から数えることとし、空白行は行数に含めないこと。

⑥ 項目

- ・契約条件書については条項数及び条項名又は別紙名を記載すること。
- ・質問の対象となる箇所が含まれる項目を、次の例にならない記載すること。  
例: 4\_(1)\_ア  
※文字はすべて全角とすること。  
※項目番号等は、最も大きい単位から当該質問の対象となる最小単位までを記載すること。  
※項目番号等の間に「\_」(アンダーバー(半角))を記載すること。  
※最小単位となる項目については番号及びタイトルを記載すること。

⑦ 質問

- ・一つの質問を、一つのセルに記載すること。
- ・質問は、簡潔にとりまとめて記載すること。
- ・質問は、それぞれで完結するように記載すること。(他の質問を参照して、内容を省略しないこと。)
- ・同一箇所を対象として複数の質問を行う場合は、内容ごとに質問を分けて、別のセルに記載すること。(この場合、それぞれの質問について①から⑦を省略しないこと。)
- ・複数の箇所を対象とする質問については、1回のみ記載することとして、対象箇所のうち、最も前に出現する箇所を質問対象箇所とすること。
- ・ある一つの主旨の質問について当てはまる対象箇所が事業者募集要項等を通じて複数ある場合には、最も前に記載されている箇所を質問対象箇所とすること。

（様式E） 資格要件事前確認書

（様式E）

平成 2 3 年 月 日

都市再生ステップアップ・プロジェクト（渋谷地区）  
宮下町アパート跡地事業  
資格要件事前確認書

当社の、都市再生ステップアップ・プロジェクト（渋谷地区）宮下町アパート跡地事業に応募するための資格要件について事前確認を願います。

企 業 名	商号又は名称 所在地 代表者役職名 氏 名	印
担 当 者	氏 名 所 属 役 職 名 所 在 地 電 話 ファクシミリ	
確 認 項 目	※ 簡潔かつ具体的に記入して下さい。	

1. 事前確認の対象は、次に掲げる資格を有するかの判断に関するものとします。

- (7) 建築士法（昭和25年法律第202号）第23条の規定に基づく一級建築士事務所の登録を行っていること。
- (イ) 建設業法（昭和24年法律第100号）第3条第1項の規定に基づく、建築一式工事につき特定建設業の許可を受けていること。
- (ウ) 「建築一式工事に係る建設業法第27条の23第1項に定める経営事項審査の直近の総合評点が1,500点以上である」と同等以上の能力
- (エ) 「提案受付時を起点として過去10年の間に、集合住宅を含む延べ面積20,000㎡以上の複合開発について、事業実績がある」と同等以上の能力
- (オ) 「不動産賃貸業・管理業を営み、その営業年数が15年以上、かつ過去3か年の平均売上高実績が連結決算で1億円以上ある」と同等以上の能力
- (カ) 「法人格を有し、エリアマネジメントの活動実績または実施に当たってのコンサルティング実績を有すること」と同等以上の能力

2. 本確認書に、資格を確認するのに必要となる資料を添付（A4判又はA4判大に折り込む。）して、下記の受付期間内に受付窓口へ持参して下さい。部数は2部とします。

3. 受付期間

平成23年9月5日（月）から同月7日（水）とします。持参時間は午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時までの間とします。

（様式F）提案内容に関する対話申請書

（様式F）

平成23年 月 日

都市再生ステップアップ・プロジェクト（渋谷地区）  
宮下町アパート跡地事業  
提案内容に関する対話申請書

当グループは、都市再生ステップアップ・プロジェクト（渋谷地区）宮下町アパート跡地事業への提案にあたり、提案内容に関する事前対話を希望します。

代表企業名	商号又は名称 所在地 代表者氏名	分野
企業名	商号又は名称 所在地 代表者氏名	
企業名	商号又は名称 所在地 代表者氏名	
企業名	商号又は名称 所在地 代表者氏名	
企業名	商号又は名称 所在地 代表者氏名	
企業名	商号又は名称 所在地 代表者氏名	
代表企業担当者	氏名 所属 役職 所在地 電話番号 ファクシミリ	

1. 本表明書に所要の事項を記入し、資格要件事前確認結果通知書の写しを添付して、東京都に確認したい事項について取りまとめた事前質問書とともに下記の受付期間内に受付窓口へ持参して下さい。部数は、2部とします。
2. 企業ごとに予定している担当分野（設計、建設、複合開発、不動産賃貸業・管理業、エリアマネジメント、その他）を記入してください。
3. 記入欄が足りない場合は追加してください。
4. 受付期間  
平成23年9月15日（木）から同月16日（金）とします。持参時間は午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時までの間とします。
5. 応募審査に当たり対話申請を行った企業グループで提案を求めることを義務付けるものではありません。

2. 資格要件審査に関する様式

(様式01) 提案書提出届兼応募者構成員表

(様式01)	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 5px;">グループ名</div>	
平成 年 月 日		
提案書提出届兼応募者構成員表		
東京都都市整備局長 殿		
都市再生ステップアップ・プロジェクト（渋谷地区）宮下町アパート跡地事業 事業者募集要項等に基づき、下記の構成員により、提案書等を提出いたします。		
所在地 代表者 商号または名称 代表者 氏名	印	※2
所在地 商号または名称 代表者 氏名	印	
所在地 商号または名称 代表者 氏名	印	
所在地 商号または名称 代表者 氏名	印	
所在地 商号または名称 代表者 氏名	印	
所在地 商号または名称 代表者 氏名	印	

- ※1 A4判とする。
- ※2 資格要件を満たす構成員として申請する者はその分野（設計、建設、複合開発、不動産賃貸業・管理業、エリアマネジメント）を記入すること。
- ※3 記入欄が足りない場合は追加すること。
- ※4 各構成員の代表者は代表権のある役員とすること。
- ※5 各構成員は、以下の資料を添付すること。
  - ◇定款（最新のもの）
  - ◇会社概要（最新のもの）
  - ◇印鑑証明書（事業者募集要項公表日以降に交付されたもの）
  - ◇使用印鑑届（実印に代わる印鑑を契約等に使用する場合。様式は随意）
  - ◇法人税納税証明書（地方税に係るものを含む。事業者募集要項公表日以降に交付されたもの）
  - ◇法人登記簿謄本（事業者募集要項公表日以降に交付されたもの）
  - ◇貸借対照表（直近実績3年分）
  - ◇損益計算書（直近実績3年分）
  - ◇利益処分及び損失の処理に関する議案（直近実績3年分）

1部提出

（様式02）設計の資格及び事業実績に関する調書

（様式02）	<b>グループ名</b>
設計の資格及び事業実績に関する調書	
所在地	
商号または名称	
代表者氏名	印
担当者所属・氏名	
連絡先電話	
F A X	
一級建築士事務所 登録番号	
過去10年における、提案内容と同等以上の規模及び高さの建物の設計実績（代表的なもの1つ）	
施設名	
所在地	
発注者	
建物種類	集合住宅・オフィスビル・商業施設・官庁施設・その他
施設延床面積	
施設の高さ	m
階数	地上階 地下階
構造	
設計実施期間	平成 年 月～平成 年 月
備考	※ 実績として記載したプロジェクトの概要、特徴、当該企業の役割等について記載すること。

※1 1社で複数の業務を担当する場合も、上表は全て記入すること。

※2 1社あたりA4判1枚とする。

※3 以下の資料を添付すること。

◇一級建築士事務所登録を証明する書類

◇上記業務実績を示す資料（業務実績として挙げた建物が、設計を担当する応募構成員の業務実績であることが分かる資料(パンフレット等)であれば結構です。）

1部提出

（様式03）建設の資格及び事業実績に関する調書

（様式03）	<b>グループ名</b>
建設の資格及び事業実績に関する調書	
所在地	
商号または名称	
代表者氏名	印
担当者所属・氏名	
連絡先電話	
F A X	
建設業許可番号	
経営事項審査	総合評点（建築一式） 点
過去10年における、提案内容と同等以上の規模及び高さの建物の建設実績（代表的なもの1つ）	
施設名	
所在地	
発注者	
建物種類	集合住宅・オフィスビル・商業施設・官庁施設・その他
施設延床面積	
施設の高さ	m
階数	地上階 地下階
構造	
工事実施期間	平成 年 月～平成 年 月
備考	※ 実績として記載したプロジェクトの概要、特徴、当該企業の役割等について記載すること。

※1 1社で複数の業務を担当する場合も、上表は全て記入すること。

※2 1社あたりA4判1枚とする。

※3 以下の資料を添付すること。

- ◇特定建設業許可を証明する書類
- ◇経営事項審査結果通知書
- ◇上記業務実績を示す資料（業務実績として挙げた建物が、建設を担当する応募構成員の業務実績であることが分かる資料（パンフレット等）であれば結構です。）

} 1部提出

（様式04）複合開発の事業実績に関する調書

（様式04）	<b>グループ名</b>								
複合開発の事業実績に関する調書									
所在地									
商号または名称									
代表者氏名	印								
担当者所属・氏名									
連絡先電話									
F A X									
宅地建物取引業者 免許証番号									
過去10年間における、集合住宅を含む延床面積20,000㎡以上の複合開発実績（代表的なもの1つ）									
施設名または事業名									
所在地									
事業手法									
住宅の種類	賃貸・分譲								
住戸数	戸								
住宅以外の複合施設	※ 施設の機能・内容について記載すること。								
施設延床面積	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;"></td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">㎡</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">うち、住宅部分</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">㎡</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">うち、商業施設、地域貢献施設部分</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">㎡</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">その他</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">㎡</td> </tr> </table>		㎡	うち、住宅部分	㎡	うち、商業施設、地域貢献施設部分	㎡	その他	㎡
	㎡								
うち、住宅部分	㎡								
うち、商業施設、地域貢献施設部分	㎡								
その他	㎡								
完成年月	平成 年 月								
備考	※ 実績として記載したプロジェクトの概要、特徴、当該企業の役割等について記載すること。								

※1 1社で複数の業務を担当する場合も、上表は全て記入すること。

※2 1社あたりA4判1枚とする。

※3 以下の資料を添付すること。

◇宅地建物取引業者免許登録を証明する書類

◇上記業務実績を示す資料（業務実績として挙げた建物が、複合開発を担当する応募構成員の業務実績であることが分かる資料（パンフレット等）であれば結構です。）

1部提出



（様式05）不動産賃貸業・管理業の資格及び事業実績に関する調書

（様式05）	<b>グループ名</b>	
不動産賃貸業・管理業の資格及び事業実績に関する調書		
所在地		
商号または名称		
代表者氏名	印	
担当者所属・氏名		
連絡先電話		
F A X		
マンションの管理の適正化の推進に関する法律44条に規定する登録番号		
不動産管理業の営業年数		
営業年数、不動産賃貸業・管理業に係る過去3年間の平均売上高実績		
創業年月		
設立年月		
不動産賃貸業・管理業に係る過去3年間の平均売上高実績	過去3年間の平均売上高	百万円
	年度	百万円
	年度	百万円
	年度	百万円
備考	※ 当該企業の主要業務、管理戸数の推移、管理形態の内容（自社物件、管理委託別の戸数など）等について記載すること。	

※1 1社で複数の業務を担当する場合も、上表は全て記入すること。

※2 1社あたりA4判1枚とする。

※3 以下の資料を添付すること。

◇上記業務実績を示す資料

} 1部提出

（様式06）エリアマネジメントの活動実績または実施に当たってのコンサルティング実績に関する調書

（様式06）	グループ名
エリアマネジメントの活動実績又は実施に当たってのコンサルティング実績に関する調書	
所在地	
商号または名称	
代表者氏名	印
担当者所属・氏名	
連絡先電話	
F A X	
エリアマネジメントの活動実績又は実施に当たってのコンサルティング実績	
事業名	
活動場所	
実施期間	
備考	※ 当該企業の事業に対する関与方法（自身の活動かコンサルティングか）、エリアマネジメントの活動内容等について記載すること。

※1 1社で複数の業務を担当する場合も、上表は全て記入すること。

※2 1社あたりA4判1枚とする。

※3 以下の資料を添付すること。

◇上記業務実績を示す資料

} 1部提出

(様式07) 参加確認書

(様式07)	<b>グループ名</b>	
平成 年 月 日		
東京都都市整備局長 殿		
参加確認書		
<p>「都市再生ステップアップ・プロジェクト（渋谷地区） 宮下町アパート跡地事業」事業者募集要項等に基づき、以下の（地域貢献施設の運営者／エリアマネジメント活動の担当者）と、活動内容、経済条件、運営に係るリスク・責任分担及びその他について必要な協議を行い、合意に至りました。</p>		
応募者代表者	所在地	
	商号または名称	
	代表者氏名	印
該 当 者	所在地	
	商号または名称	
	代表者氏名	印
備 考	<p>※ 下記項目を参考にして、合意の内容について記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動内容：活動内容、運営方法 等</li> <li>・経済条件：賃貸条件 等</li> <li>・運営に係るリスク・責任分担：地域貢献施設の運営に係るリスク負担は運営主体が負う 等</li> </ul>	

※ （地域貢献施設の運営者／エリアマネジメント活動の担当者）ごとに作成し、1社につきA4判1枚とする。

### 3. 借地料の適格審査に関する様式

（様式08）借地料の適格審査に関する自主確認書

（様式08）	グループ名
借地料の適格審査に関する自主確認書	
※ 以下の条件を満たしているかを確認して下さい。	自主審査
	○を付ける
応募者が提案した借地料が、都の示す借地料の基準：19,797千円（月額）以上であることの条件を満たしていることを確認する。	
提案借地料等	
提案借地料	円（月額）

※1 A4判1枚とする。

※2 応募者で自主チェックを行い、条件を満たしていることを確認して○を付けること。

4. 基本的事項の適格審査に関する様式

（様式09）基本的事項の適格審査に関する自主確認書

（様式09）	<b>グループ名</b>
基本的事項の適格審査に関する自主確認書	
※ 以下の必須条件を満たしているかを確認して下さい。	自主審査 ○を付ける
ア 地域貢献施設が、次に掲げる条件の全てを満たすか確認する。	※2
① 地域貢献施設として、地域産業を担う企業、クリエイター等の交流、育成、創造、情報発信その他の創造の拠点にふさわしい機能をもった施設が提案されているか	
② 地域貢献施設の延床面積が500㎡以上であるか	
イ 賃貸住宅が、次に掲げる条件の全てを満たすか確認する。	
① 賃料が、近傍類似の賃貸住宅の平均的な家賃（クリエイター等のライフスタイルに適した住宅を除く住宅の半数程度の戸数）であるか	
② 住戸の専有面積が40㎡以上であるか（単身者向けを除く）	
③ 単身者向けの住宅については、専有面積は25㎡以上で、総戸数の3分の1未満であるか	
④ 渋谷区マンスリーマンション等建築等規制条例第2条に定めるマンスリーマンション等、当地区での定住の促進に寄与する可能性が低いと判断される住戸を整備する場合、ガイドラインの趣旨と合致した住戸とし、この住戸は整備要件である100戸程度に算入していないか	
ウ 既存店舗所有者が店舗を継続する部分の条件として、低層部に配置し、従前の生活再建に必要な範囲で追加取得する部分を含めた面積を確保し、既存店舗所有者の意向を配慮した施設計画及び事業計画であるか	
エ エリアマネジメント活動に関する提案がされているか	
オ 工事期間中に既存店舗の敷地内仮移転が必要な場合に備え、敷地内で仮設店舗設置が可能なように配慮しているか	
カ 計画敷地に、既存集会所の代替機能を複合施設建物内に整備し、かつ、工事期間中における既存集会所の代替機能を計画地周辺に確保しているか	
キ 事業者が都に支払う借地料が基準借地料以上であるか	
ク 建築基準法上の規定などに対して重大な不適格箇所がないか	
ケ 構造・工法などに重大な不適切箇所がないか	
コ 事業収支計画の内容に重大な不適切箇所がないか	
サ 都市開発諸制度等を活用した提案に関して、重大な不適切箇所がないか	
シ その他事業の基本的な部分に関して、重大な不適切箇所がないか	
地域貢献施設の延床面積	
地域貢献施設の延床面積	㎡

※1 A4判1枚とする。

※2 応募者で自主チェックを行い、必須条件を満たしていることを確認して、○を付けること。

（様式10）建築基準法上の規定などの適用に関する説明書

（様式10）	グループ名
建築基準法上の規定などの適用に関する説明書	
[要点]（箇条書き）	
<p>[本文]</p> <p>※ 総合設計制度を活用する場合は、総合設計許可要綱に適合するかが判断できる内容（必要に応じ、図も含めること。）を提示すること。</p> <p>※ 建築指導担当部署との協議状況について記載すること。</p>	

※ A3判1枚にまとめること。

**5. 施設計画・事業計画及び賃料等に関する様式**

**(1) 事業の企画・計画に関する提案**

（様式11）複合施設全体の企画、計画に関する提案

（様式11）	<b>グループ名</b>
複合施設全体の企画、計画に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
<p>[本文]</p> <p>※ 特に次の事項に留意して、提案すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設全体のコンセプトを明確に示すこと。</li> <li>・施設全体の企画・計画及び周辺地域との関連について、配慮していること。</li> <li>・各施設の配置計画及び全体の動線計画について、配慮していること。</li> <li>・施設間の連携について配慮していること。</li> </ul>	

※ A3判2枚以内にまとめること。

（様式12）施設の維持・管理及び修繕計画に関する提案（施設計画）

（様式12）	グループ名
施設の維持・管理及び修繕計画に関する提案（施設計画）	
[要点]（箇条書き）	
[本文]	

※ A3判1枚にまとめること。



（様式13）複合施設の周辺への配慮に関する提案

（様式13）	グループ名
複合施設の周辺への配慮に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
[本文] ※ 特に次の事項に留意して、提案すること。 ・周辺地域の環境に対する影響について、配慮していること。 （日照、風害等）	

※ A3判1枚にまとめること。

（様式14）「創造性を刺激する空間の形成」に関する提案

（様式14）	グループ名
「創造性を刺激する空間の形成」に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
[本文] ※ 特に次の事項に留意して、提案すること。 ・ガイドラインの実現に向けた考え方を明確に示すこと。 ・地域外や他用途等との連携について、配慮していること。	

※ A3判2枚以内にまとめること。

（様式15）地域貢献施設の計画に関する提案

（様式15）	グループ名
地域貢献施設の計画に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
[本文] ※ 特に次の事項に留意して、提案すること。 ・施設のコンセプトを明確に示すこと。 ・施設の機能、規模等を示すこと。	

※ A3判2枚以内にまとめること。

（様式16）地域貢献施設の運営・管理計画及び利用料に関する提案

（様式16）	グループ名
地域貢献施設の運営・管理計画及び利用料に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
[本文]	
※ 特に次の事項に留意して、提案すること。 <ul style="list-style-type: none"><li>・当施設を長期間にわたり、安定的かつ持続的に事業運営を行う運営・管理計画であること。</li><li>・施設の利用料等について、考え方を含め記載すること。</li></ul>	

※ A3判1枚にまとめること。

（様式17）「多様な都心居住の推進」に関する提案

（様式17）	グループ名
「多様な都心居住の推進」に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
[本文] ※ 特に次の事項に留意して、提案すること。 ・ガイドラインの実現に向けた考え方を明確に示すこと。 ・地域外や他用途等との連携について、配慮していること。	

※ A3判2枚以内にまとめること。

（様式18）クリエイター等向け住戸の計画に関する提案

（様式18）	グループ名
クリエイター等向け住戸の計画に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
[本文] ※ 特に次の事項に留意して、提案すること。 ・対象とすべきクリエイター等について、考え方を示すこと。 ・基本的な住戸性能がクリエイター等に適していること。 ・クリエイター等世帯向け住戸のすぐれた企画・計画であること。 ・定期借家終了時等の住替えについて配慮していること。	

※ A3判1枚にまとめること。

（様式19）住宅の計画に関する提案

（様式19）	グループ名
住宅の計画に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
[本文]	
<p>※ 特に次の事項に留意して、提案すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都心を支える居住機能を強化する良質な賃貸住宅であること。</li> <li>・ 賃貸住宅について、すぐれた企画・計画をしていること。</li> <li>・ 都心居住を踏まえて、コンセプト、グレード、ターゲット層、賃料を設定していること。</li> <li>・ 防犯安全対策を講じていること。</li> <li>・ 多世代交流について配慮していること。</li> </ul>	

※ A3判2枚以内にまとめること。

（様式20）共用部分及び共用施設の企画・計画に関する提案

（様式20）	グループ名
共用部分及び共用施設の企画・計画に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
[本文] ※ 特に次の事項に留意して、提案すること。 ・誰でも使えるコミュニティスペースなど共用部分及び共用施設について、すぐれた企画・計画であること。 ・都心居住を踏まえた企画・計画であること。	

※ A3判1枚にまとめること。



(様式21) 賃貸住宅の運営・経営計画に関する提案

(様式21)	グループ名
賃貸住宅の運営・経営計画に関する提案	
[要点] (箇条書き)	
[本文] ※ 特に次の事項に留意して、提案すること。 ・安定して賃貸住宅の事業運営を行うことができる運営・経営計画、維持・管理計画等 ・募集方法、入居者決定方法 ・契約期間 ・クリエイター等世帯向け住戸の管理運営方法、都心居住を踏まえた賃貸住宅の管理運営方法について、配慮していること。	

※ A4判1枚にまとめること。

（様式２２）「歩いて楽しいまちの形成」に関する提案

（様式２２）	グループ名
「歩いて楽しいまちの形成」に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
[本文] ※ 特に次の事項に留意して、提案すること。 ・ガイドラインの実現に向けた考え方を明確に示すこと。 ・地域外や他用途等との連携について、配慮していること。 ・周辺環境と調和するネットワークの形成に配慮していること。	

※ A3判2枚以内にまとめること。

（様式23）歩行者ネットワーク全体の整備の考え方に関する提案

（様式23）	グループ名
歩行者ネットワーク全体の整備の考え方に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
[本文] ※ 特に次の事項に留意して、提案すること。 ・対象地だけでなく、ガイドライン対象エリア全体における歩行者動線について、現状の分析を行った上で、歩行者ネットワーク全体を整備するために必要な機能整備に係る考え方を提案すること。	

※ A3判1枚にまとめること。

（様式24）にぎわい施設の運営・管理計画に関する提案

（様式24）	グループ名
にぎわい施設の運営・管理計画に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
[本文] ※ 特に次の事項に留意して、提案すること。 ・当施設を長期間にわたり、安定的かつ持続的に事業運営を行う運営・経営計画であること。	

※ A3判1枚にまとめること。

（様式25）来街者や地域に開かれたオープンスペースやみどり空間の考え方に関する提案

（様式25）	グループ名
来街者や地域に開かれたオープンスペースやみどり空間の考え方に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
[本文] ※ 特に次の事項に留意して、提案すること。 ・周辺の施設や緑地との係わりに配慮していること。	

※ A3判1枚にまとめること。

（様式26）環境に関する提案

（様式26）	グループ名
環境に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
<p>[本文]</p> <p>※ 特に次の事項に留意して、具体的に提案すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な都市づくりについて考慮していること。</li> <li>・ヒートアイランド現象の緩和を図っていること。</li> <li>・水と緑のネットワークの形成に寄与する広場やオープンスペースを整備していること。</li> <li>・熱負荷の低減に資する省エネルギー対策を講じていること。</li> </ul>	

※ A3判2枚以内にまとめること。

（様式27）環境配慮に関する条件についての提案

（様式27）	グループ名
環境配慮に関する条件についての提案	
[要点]（箇条書き）	
[本文] ※ 特に次の事項に留意して、提案すること。 ・別紙5の内容を満足していることが確認できること。	

※ A4判にまとめること（枚数指定なし）。

（様式28）景観に関する提案

（様式28）	グループ名
景観に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
<p>[本文]</p> <p>※ 特に次の事項に留意して、提案すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画建築物が、都市景観に与える影響</li> <li>・周辺の景観と調和していること。</li> <li>・周辺と調和した色彩であること。</li> <li>・「東京都景観色彩ガイドライン」を踏まえた提案とすること。</li> </ul>	

※ A3判2枚以内にまとめること。



（様式 29）複合施設における災害時における対応方策に関する提案

（様式 29）	グループ名
複合施設における災害時における対応方策に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
[本文]	
<p>※ 特に次の事項に留意して、具体的に提案すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時における利用者の安全確保、帰宅困難者対応等に配慮していること。</li> </ul>	

※ A3判2枚以内にまとめること。

（様式30）エネルギー源の多様化・分散化に向けた提案

（様式30）	グループ名
エネルギー源の多様化・分散化に向けた提案	
[要点]（箇条書き）	
<p>[本文]</p> <p>※ 特に次の事項に留意して、提案すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「東京都電力対策緊急プログラム」を踏まえ、太陽光発電や、高効率のコージェネレーションシステムの活用等により、エネルギー源の多様化、自立化、分散化の推進に配慮すること。</li> </ul>	

※ A3判1枚にまとめること。

（様式31）複合施設の防犯への配慮に関する提案

（様式31）	グループ名
複合施設の防犯への配慮に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
[本文]	
※ 特に次の事項に留意して、提案すること。 ・東京都防犯対策住宅建設基準に基づいていること。 ・共用部分における不審者監視について考慮していること。 ・ピッキングなどの侵入盗難対策を講じていること。	

※ A3判1枚にまとめること。

（様式 3 2） 地域産業の活性化に資する取組に関する提案

（様式 3 2）	グループ名
地域産業の活性化に資する取組に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
[本文]	
※ 特に次の事項に留意して、具体的に提案すること。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域貢献施設等を活用し、地域産業の活性化に資する取組であること。</li></ul>	

※ A 3 判 1 枚にまとめること。

（様式 3 3）地元等との連携による地域のまちづくりに資する取組に関する提案

（様式 3 3）	グループ名
地元等との連携による地域のまちづくりに資する取組に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
[本文] ※ 特に次の事項に留意して、提案すること。 ・ 地元との連携体制について具体的に示すこと。	

※ A 4 判 1 枚にまとめること。

（様式34） エリアマネジメントの運営方法等に関する提案

（様式34）	グループ名
エリアマネジメントの運営方法等に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
[本文] ※ 特に次の事項に留意して、提案すること。 ・エリアマネジメント活動の実施に向けた活動体制、活動内容及びスケジュール並びにエリアマネジメント活動の運営体制、運営内容及び運営スケジュール等を明示すること。	

※ A4判1枚にまとめること。

(2) 事業の運営・経営に関する提案

(様式35) 施設全体の運営・経営計画に関する提案

(様式35)	グループ名
施設全体の運営・経営計画に関する提案	
[要点] (箇条書き)	
<p>[本文]</p> <p>※ 特に次の事項に留意して、提案すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設全体が70年間の長期にわたって安定して事業運営を行うことができる運営・経営計画、維持・管理計画およびその体制等</li> <li>・各施設の特性を踏まえた、施設全体のバランスのとれた運営・経営計画</li> <li>・社会の変化に対応できる運営・経営計画</li> </ul>	

※ A3判1枚にまとめること。

（様式36）既存店舗所有者との調整に関する提案

（様式36）	グループ名
既存店舗所有者との調整に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
[本文] ※ 特に次の事項に留意して、提案すること。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 調全体制について</li><li>・ 調整手順について</li><li>・ 敷地内での仮設店舗について</li><li>・ 敷地外での代用店舗について</li><li>・ 複合施設に整備する既存店舗所有者用の店舗配置について</li><li>・ 地権者との調整に当たっては、弁護士法（昭和24年法律第205号）第72条その他の関係法令を遵守すること。</li></ul>	

※ A4判1枚にまとめること。



（様式 37）既存集会所の代替機能に関する提案

（様式 37）	グループ名
既存集会所の代替機能に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
[本文] ※ 特に次の事項に留意して、提案すること。 ・複合施設内に整備する代替機能について ・工事期間中に確保する代替機能について（既存集会所を除却する場合）	

※ A4判1枚にまとめること。

（様式 38）施設の除却及び更地返還計画に関する提案

（様式 38）	グループ名
施設の除却及び更地返還計画に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
[本文] ※ 特に次の事項に留意して、提案すること。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 工法</li><li>・ 除却期間</li><li>・ 周辺への安全面及び環境面の配慮</li><li>・ 概算除却費</li></ul>	

※ A4判1枚にまとめること。

(3) 事業収支計画に関する提案

(様式39) 事業収支計画など財務計画の考え方と特色

(様式39)	グループ名
事業収支計画など財務計画の考え方と特色	
[要点] (箇条書き)	
[本文] ※ 特に次の事項に留意して、提案すること。 ・70年間にわたる長期間の考え方	

※ A3判1枚にまとめること。

（様式40）特別目的会社の運営方針に関する提案

（様式40）	グループ名
特別目的会社の運営方針に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
[本文]	
※ 特に次の事項に留意して、提案すること。 ・当事業の運営主体である特別目的会社が、70年間にわたり、安定的かつ持続的な事業運営を行う運営方針について提案すること（出資者、借入金など資金調達、会社の運営方法等）。	

※ A3判1枚にまとめること。

(様式41) 事業収支計画算出書（資金計画及び資金調達計画表）

(様式41)		グループ名		
事業収支計画算出書（資金計画及び資金調達計画表）				
資金計画		資金調達計画		
支 出		調達方法	細 目	金 額
項 目	金 額			
① 調査費等		① 出資金		
② 既存権利者関係			出資金 1	
③ 既存建物除却費			出資金 2	
④ 工事費			出資金 3	
⑤ その他			出資金計	
		② 借入金		
			借入金 1	
			借入金 2	
			借入金 3	
			借入合計	
		③ その他		
			その他計	
合 計			合 計	
収 入				
項 目	金 額			
① 地域貢献施設保証金				
② 賃貸住宅敷金				
③ 商業施設保証金				
④ その他施設保証金				
⑤ 出資金				
⑥ 借入金				
⑦ その他				
合 計				

※ 記入要領

1. 記入欄の過不足に応じて適宜改定して使用すること。
2. 金額は千円単位とし、千円未満を四捨五入すること。
3. 資金調達について、負債に優先劣後構造を採用する場合「借入金」の欄には優先貸出・劣後貸出の別を「細目」に、出資金に優先株及び普通株出資を採用する場合「出資金」の欄には優先株及び普通株に分けて記入しその別を「細目」に明記すること。

※ A4判2枚以内とすること。

(様式42) 事業収支計画算出書（資金計画内訳書）

(様式42)		グループ名
事業収支計画算出書（資金計画内訳書）		
支 出		内 訳
項 目	金 額	
① 調査費等		
② 既存権利者関係		
③ 既存建物除却費		
④ 工事費		
⑤ その他		
その他計		
合 計		
収 入		内 訳
項 目	金 額	
① 地域貢献施設保証金		
② 賃貸住宅敷金		
③ 商業施設保証金		
④ その他施設保証金		
⑤ 出資金		※（様式43参照）
⑥ 借入金		※（様式44参照）
⑦ その他		
合 計		

※ 記入要領

1. 上記にあげた項目の算出根拠について、可能な限り具体的かつ詳細に記載すること。
2. 項目については、他の様式との整合性に留意すること。
3. 記入欄の過不足に応じて適宜改定して使用すること。
4. 金額は千円単位とし、千円未満を四捨五入すること。
5. 資金調達について、負債に優先劣後構造を採用する場合「借入金」の欄には優先貸出・劣後貸出の別を「細目」に、出資金に優先株及び普通株出資を採用する場合「出資金」の欄には優先株及び普通株に分けて記入しその別を「細目」に明記すること。

※ A4判1枚とすること。

(様式43) 事業収支計画算出書（出資金明細表）

(様式43)			<b>グループ名</b>
事業収支計画算出書（出資金明細表）			
出資者	出資金額	出資者の役割・要件の充足等	その他

※ 記入要領

1. 記入欄の過不足に応じて適宜改定して使用すること。
2. 金額は千円単位とし、千円未満を四捨五入すること。
3. 出資について順次段階別に出資を受ける場合、必要とする出資金を全て調達した段階の計画を記入すること。  
この場合「出資金・借入金調達スケジュール表」に段階的な資金調達計画の明細を記入すること。
4. 出資者名については具体名を記入すること。現段階で具体名を記入することが困難な場合でも、想定される出資者名や業種等についてできる限り具体的に記入すること。
5. 出資者の役割については、各出資者が本事業において果たす役割を明確に記述すること。
6. 要件の充足については、募集要項「第2 応募の手続 4 応募者の条件」に該当する出資者であるか否か等について記入すること。
7. 優先株を発行すること等を予定している場合、優先株・普通株の別等については「その他」に記入すること。  
「その他」の欄にはこれ以外に応募者が必要と考える内容について適宜記入すること。

※ A4判1枚とすること。

(様式 4 4) 事業収支計画算出書（借入金明細表）

(様式 4 4)					<b>グループ名</b>
事業収支計画算出書（借入金明細表）					
金融機関名	借入金額	借入条件			
		借入金利	金利の説明	返済方法	その他

※ 記入要領

1. 記入欄の過不足に応じて適宜改定して使用すること。
2. 金額は千円単位、千円未満を四捨五入すること。
3. 借入について順次段階別に貸出を受ける場合、必要とする借入金を全て調達した段階の計画を記入すること。  
この場合「出資金・借入金調達スケジュール」に段階的な資金調達計画の明細を記入すること。
4. 金融機関名については具体名を記入すること。現段階で具体名を記入することが困難な場合でも、想定される金融機関名や業種等についてできる限り具体的に記入すること。
5. 借入条件の借入金利については具体的な金利水準（小数点第二位まで、例えば0.00%等）、金利の説明については金利水準の算出根拠（例えば、基準金利は00で0.00%、利ざやは0.00%等）や変動・固定金利の別等をできる限り詳細に記入すること。  
返済方法については、元金均等返済等の返済方法を具体的に記入すること。一般的に考えられる返済方法等とは異なった返済方法を採用する場合には、返済方法のみではなく毎年度の返済額等を記入すること。
6. 優先劣後構造を採用すること等を予定している場合、優先借入・普通借入の別等については「その他」に記入すること。「その他」の欄にはこれ以外に応募者が必要と考える内容について適宜記入すること。

※ A 4判 1 枚とすること。



(様式45) 事業収支計画算出書（出資金・借入金調達スケジュール表）

(様式45)	グループ名							
事業収支計画算出書（出資金・借入金調達スケジュール表）								
	○年度	○年度	○年度	○年度				
出資金	出資者名	金額	出資者名	金額	出資者名	金額	出資者名	金額
	合計		合計		合計		合計	
借入金	金融機関名	金額	金融機関名	金額	金融機関名	金額	金融機関名	金額
	合計		合計		合計		合計	
	総合計		総合計		総合計		総合計	

※ 記入要領

1. 記入欄の過不足に応じて適宜改定して使用すること。
2. 金額は千円単位とし、千円未満を四捨五入すること。
3. 基本協定締結後、事業開始直前までに、出資金・借入金を順次段階的に調達する場合の資金調達スケジュールを記入すること。
4. 出資者名・金融機関名及び金額については他の帳票と整合すること。

※ A4判1枚とすること。

（様式46）事業収支計画算出書（損益計算書・資金収支計算書）

（様式46）		グループ名																								
		建設期間			運営期間																					
事業収支計画算出書（損益計算書）		期中合計	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	.....	66	67	68	69	70
①	営業収入																									
	地域貢献施設関連																									
	賃貸住宅関連																									
	商業施設関連																									
	その他施設関連																									
	駐車場関連																									
	(その他)																									
	営業収入合計																									
②	営業支出																									
	定期借地料																									
	維持管理費																									
	修繕費																									
	公租公課																									
	保険料																									
	減価償却費																									
	(その他)																									
	営業支出合計																									
③	営業利益																									
④	営業外損益																									
	営業外収入																									
	営業外支出																									
	営業外損益																									
⑤	経常利益																									
⑥	法人税等																									
⑦	当期利益																									

事業収支計画書（資金収支計算書）																										
		建設期間			運営期間																					
		期中合計	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	.....	66	67	68	69	70
①	営業活動によるキャッシュフロー																									
	当期利益																									
	減価償却費																									
	(その他)																									
	キャッシュフロー合計																									
②	投資活動によるキャッシュフロー																									
	設備投資																									
	(その他)																									
	キャッシュフロー合計																									
③	財務活動によるキャッシュフロー																									
	出資金																									
	短期借入金																									
	長期借入金																									
	配当支払																									
	(その他)																									
	キャッシュフロー合計																									
④	現金等の増減																									
⑤	現金等期首残高																									
⑥	現金等期末残高																									

参考指標	
P-I R R	
E-I R R	
D S C R	～

※記入要領

1. 上記様式を参考に、可能な限り詳細な内訳を示すこと。記入欄の過不足に応じて適宜改訂して使用すること。
2. 金額は千円単位とし、千円未満を四捨五入すること。
3. P-I R Rの算定については、次の算式を用いること。  
 $P-I R R$ （税引後）：各期における（税引後当期損益+割賦原価+借入金利息-投資額）の事業期間にわたる現在価値の合計額が0になる割引率を算定する。
4. E-I R Rの算定については、次の算式を用いること。  
 $E-I R R$ （税引後）：各期における（税引後当期損益+割賦原価-借入金元本償還額-出資金）の事業期間にわたる現在価値の合計額が0になる割引率を算定する。
5. D S C Rの算定については、次の算式を用いること。  
 $D S C R$  = 当該年度の借入金等償還額及び支払利息控除前の純資金増加額 / 当該年度の借入金等償還額及び支払利息の合計額  
 $D S C R$ の算定にあたっては、小数点第2位未満切捨てて記入すること。

※ A 3判とする。枚数は応募者による。

(様式47) 事業収支計画算出書（貸借対照表）

	建設期間			運営期間																					
	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	.....	66	67	68	69	70	
① 資産																									
流動資産																									
現金預金 (その他)																									
流動資産合計																									
固定資産																									
建設仮勘定																									
建物																									
差入保証金 (その他)																									
固定資産合計																									
その他資産																									
資産合計																									
② 負債																									
流動負債																									
短期借入金 (その他)																									
流動負債合計																									
固定負債																									
長期借入金 (その他)																									
固定負債合計																									
③ 資本の部																									
出資金 (その他)																									
資本の部合計																									
負債・資本の部合計																									

グループ名

※記入要領  
 1. 上記様式を参考に、可能な限り詳細な内訳を示すこと。記入欄の過不足に応じて適宜改訂して使用すること。  
 2. 金額は千円単位とし、千円未満を四捨五入すること。  
 ※ A3判とする。枚数は応募者による。

（様式４８）損益計算書内訳書

（様式４８）	グループ名	
損益計算書内訳書		
	初年度合計	内訳
① 営業収入		
地域貢献施設関連		
賃貸住宅関連		
商業施設関連		
その他施設関連		
（その他）		
営業収入合計		
② 営業支出		
定期借地料		
維持管理費		
修繕費		
公租公課		
保険料		
減価償却費		
（その他）		
営業支出合計		

※ 記入要領

1. 上記様式を参考に、可能な限り詳細な内訳を示すこと。記入欄の過不足に応じて適宜改訂して使用すること。
2. 金額は千円単位とし、千円未満を四捨五入すること。

※ A4判とする。枚数は応募者による。

（様式４９）施設の維持・管理及び修繕計画に関する提案（費用計画）

（様式４９）											グループ名
施設の維持・管理及び修繕計画に関する提案（費用計画）											
施設の維持・管理及び修繕費の合計	1年度	2年度	3年度	4年度	～	67年度	68年度	69年度	70年度	事業期間合計	
① 地域貢献施設 保全コスト 修繕コスト 改善コスト 運用コスト その他					～						
② 賃貸住宅 保全コスト 修繕コスト 改善コスト 運用コスト その他					～						
③ 商業施設 保全コスト 修繕コスト 改善コスト 運用コスト その他											
④ その他施設 保全コスト 修繕コスト 改善コスト 運用コスト その他											
⑤ 共用部分（全体） 保全コスト 修繕コスト 改善コスト 運用コスト その他					～						
共用部分（住宅） 保全コスト 修繕コスト 改善コスト 運用コスト その他											
共用部分（複合） 保全コスト 修繕コスト 改善コスト 運用コスト その他											
合計											
前期繰越金											
修繕積立基金											
当期修繕積立金											
当期修繕費											
次期繰越金											
その他											

※ 消費税を含んで、単位は千円とする。物価上昇率は見込まないこと。  
 ※ 応募者の提案に応じて、項目を追加・変更すること。  
 ※ A 3判1枚にまとめること。

（様式50）事業安定化方策に関する提案

（様式50）	グループ名
事業安定化方策に関する提案	
[要点]（箇条書き）	
[本文] ※ 特に次の事項に留意して、提案すること。 ・長期間にわたり、安定的かつ持続的に当事業の運営を行うための事業安定化方策について提案すること。 ・事業運営困難時に対する事業者構成員の支援策を具体的に記入すること。 ・その他各種リスクに対する対応策などを示すこと。	

※ A4判2枚以内にまとめること。

(4) 施設計画に関する提案  
 (様式5-1) 施設計画の概要

(様式5-1)	グループ名																																																				
施設計画の概要																																																					
1 敷地面積	$m^2$																																																				
2 建築面積	$m^2$																																																				
3 建ぺい率	%																																																				
4 延べ床面積																																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">区 分</th> <th style="width: 20%;">延べ面積(<math>m^2</math>)</th> <th style="width: 20%;">容積対象床面積(<math>m^2</math>)</th> <th style="width: 30%;">専有床面積(<math>m^2</math>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 地域貢献施設</td> <td style="text-align: center;"><math>m^2</math></td> <td style="text-align: center;"><math>m^2</math></td> <td style="text-align: center;"><math>m^2</math></td> </tr> <tr> <td>② 賃貸住宅</td> <td style="text-align: center;"><math>m^2</math></td> <td style="text-align: center;"><math>m^2</math></td> <td style="text-align: center;"><math>m^2</math></td> </tr> <tr> <td>③ 商業施設</td> <td style="text-align: center;"><math>m^2</math></td> <td style="text-align: center;"><math>m^2</math></td> <td style="text-align: center;"><math>m^2</math></td> </tr> <tr> <td>④ その他施設</td> <td style="text-align: center;"><math>m^2</math></td> <td style="text-align: center;"><math>m^2</math></td> <td style="text-align: center;"><math>m^2</math></td> </tr> <tr> <td>⑤ 共用部分</td> <td style="text-align: center;"><math>m^2</math></td> <td style="text-align: center;"><math>m^2</math></td> <td style="text-align: center;"><math>m^2</math></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;"><math>m^2</math></td> <td style="text-align: center;"><math>m^2</math></td> <td style="text-align: center;"><math>m^2</math></td> </tr> <tr> <td>駐車台数(賃貸住宅)</td> <td style="text-align: center;">台</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>駐車台数(その他の施設)</td> <td style="text-align: center;">台</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">台</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>駐輪台数(賃貸住宅)</td> <td style="text-align: center;">台</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>駐輪台数(その他の施設)</td> <td style="text-align: center;">台</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">台</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	延べ面積( $m^2$ )	容積対象床面積( $m^2$ )	専有床面積( $m^2$ )	① 地域貢献施設	$m^2$	$m^2$	$m^2$	② 賃貸住宅	$m^2$	$m^2$	$m^2$	③ 商業施設	$m^2$	$m^2$	$m^2$	④ その他施設	$m^2$	$m^2$	$m^2$	⑤ 共用部分	$m^2$	$m^2$	$m^2$	合 計	$m^2$	$m^2$	$m^2$	駐車台数(賃貸住宅)	台	—	—	駐車台数(その他の施設)	台	—	—	合 計	台	—	—	駐輪台数(賃貸住宅)	台	—	—	駐輪台数(その他の施設)	台	—	—	合 計	台	—	—	
区 分	延べ面積( $m^2$ )	容積対象床面積( $m^2$ )	専有床面積( $m^2$ )																																																		
① 地域貢献施設	$m^2$	$m^2$	$m^2$																																																		
② 賃貸住宅	$m^2$	$m^2$	$m^2$																																																		
③ 商業施設	$m^2$	$m^2$	$m^2$																																																		
④ その他施設	$m^2$	$m^2$	$m^2$																																																		
⑤ 共用部分	$m^2$	$m^2$	$m^2$																																																		
合 計	$m^2$	$m^2$	$m^2$																																																		
駐車台数(賃貸住宅)	台	—	—																																																		
駐車台数(その他の施設)	台	—	—																																																		
合 計	台	—	—																																																		
駐輪台数(賃貸住宅)	台	—	—																																																		
駐輪台数(その他の施設)	台	—	—																																																		
合 計	台	—	—																																																		
5 容積率	%																																																				
6 軒高	m																																																				
7 最高高さ	m																																																				
8 階数	地上 階 / 地下 階																																																				
9 構造種別																																																					
10 外部仕上表																																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">項 目</th> <th style="width: 35%;">仕 上</th> <th style="width: 35%;">下 地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋根</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>外壁</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項 目	仕 上	下 地	屋根			外壁			その他																																											
項 目	仕 上	下 地																																																			
屋根																																																					
外壁																																																					
その他																																																					
11 住戸タイプ別一覧 (クリエイター等向け住戸)																																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">住戸形式</th> <th style="width: 15%;">戸数</th> <th style="width: 30%;">専有面積</th> <th style="width: 25%;">合計専有面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	住戸形式	戸数	専有面積	合計専有面積					合 計																																												
住戸形式	戸数	専有面積	合計専有面積																																																		
合 計																																																					
12 住戸タイプ別一覧 (賃貸住宅)																																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">住戸形式</th> <th style="width: 15%;">戸数</th> <th style="width: 30%;">専有面積</th> <th style="width: 25%;">合計専有面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	住戸形式	戸数	専有面積	合計専有面積					合 計																																												
住戸形式	戸数	専有面積	合計専有面積																																																		
合 計																																																					

※ 別棟の場合など、応募者の提案に応じて、項目を追加・変更すること。  
 ※ A3判1枚(2段組)にまとめること。

（様式52）施設全体面積表

（様式52）		グループ名																		
施設全体面積表（延べ面積、容積対象床面積、専有面積）																				
区分	専有部分												⑤共用部分				計			
	①地域貢献施設				②賃貸住宅				③商業施設											
	延べ面積	容積対象面積	専有面積	延べ面積	容積対象面積	専有面積	延べ面積	容積対象面積	専有面積	延べ面積	容積対象面積	専有面積	延べ面積	容積対象面積	専有面積	延べ面積	容積対象面積	専有面積		
F																				
F																				
F																				
F																				
F																				
F																				
F																				
F																				
F																				
F																				
F																				
F																				
F																				
F																				
F																				
F																				
F																				
計																				
<p>（備考）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・延べ面積合計 <span style="float: right;">m<sup>2</sup></span></li> <li>・容積対象床面積合計 <span style="float: right;">m<sup>2</sup>（容積率                      %）</span></li> <li>・専有面積合計 <span style="float: right;">m<sup>2</sup></span></li> <li>・賃貸住宅全体 <span style="float: right;">戸（平均                      m<sup>2</sup>/戸）</span></li> <li>  ・クエーター等向け住戸 <span style="float: right;">戸（平均                      m<sup>2</sup>/戸）</span></li> <li>  ・賃貸住宅 <span style="float: right;">戸（平均                      m<sup>2</sup>/戸）</span></li> </ul>																				

※ A3判1枚にまとめること。



（様式 5 3）外観透視図（鳥瞰図 1 面）

（様式 5 3）	グループ名
外観透視図（鳥瞰図 1 面）	
※ 「（様式 2 8）景観に関する提案」で提示した提案内容を反映した図とすること。	

※ A3判1枚にまとめること。

（様式 5 4）外観透視図（目線 1 面）

（様式 5 4）	グループ名
外観透視図（目線 1 面）	
※ 「（様式 2 8）景観に関する提案」で提示した提案内容を反映した図とすること。	

※ A 3 判 1 枚にまとめること。

（様式 5 5）〇〇透視図（提案に当たって重要な箇所 2 面）

（様式 5 5）	グループ名
〇〇透視図（提案に当たって重要な箇所 2 面）	
※ 「（様式 2 8）景観に関する提案」で提示した提案内容を反映した図とすること。	

※ A 3 判 2 枚にまとめること。

（様式56）日影図（等時間日影図・時刻日影図）

（様式56）	グループ名
日影図 等時間日影図1／600および時刻日影図1／1000	
<p>※ 冬至（8時から16時）とし、それぞれ次の事項に留意して提示すること。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 等時間日影図は、平均地盤面における1～5時間まで1時間ごとのものとし、隣接する建物への影響がわかること。</li><li>・ 時刻日影図は、周辺地区に対する影の状況がわかること。</li></ul>	

※ それぞれA3判1枚（計2枚）にまとめること。

（様式 57） 地域貢献施設平面図

（様式 57）	グループ名
地域貢献施設平面図 1 / 200	
[提案の考え方・特色]（箇条書き）	
[図版] ※ 主要な部屋について、提案内容がわかるように提示すること。	

※ A3判1枚にまとめること。

（様式58）地域貢献施設の仕上げイメージ図

（様式58）	グループ名
地域貢献施設の仕上げイメージ図	
[提案の考え方・特色]（箇条書き）	
[図版]	

※ A3判1枚にまとめること。

（様式59）クリエイター等向け住戸平面図例

（様式59）	グループ名
クリエイター等向け住戸平面図例 1 / 50	
[提案の考え方・特色]（箇条書き）	
[図版] ※ クリエイター等向け住戸の主要タイプの各住戸について、提案内容がわかるように提示すること。	

※ A3判1枚にまとめること。

（様式60）クリエイター等向け住戸仕上げイメージ図

（様式60）	グループ名
クリエイター等向け住戸仕上げイメージ図	
[提案の考え方・特色]（箇条書き）	
[図版] ※ クリエイター等向け住戸の標準的な仕様における主要な各室（居室・浴室・洗面所・トイレ・キッチン等）の仕上げイメージを、図版等を用いて提示すること。	

※ A3判2枚以内にまとめること。



（様式61）賃貸住宅平面図例

（様式61）	グループ名
賃貸住宅住戸平面図例 1 / 50	
[提案の考え方・特色]（箇条書き）	
[図版] ※ 賃貸住宅の主要タイプの各住戸について、提案内容がわかるように提示すること。	

※ A3判1枚にまとめること。

（様式6 2）賃貸住宅仕上げイメージ図

（様式6 2）	グループ名
賃貸住宅仕上げイメージ図	
[提案の考え方・特色]（箇条書き）	
[図版] ※ 賃貸住宅の標準的な仕様における主要な各室（居室・浴室・洗面所・トイレ・キッチン等）の仕上げイメージを、図版等を用いて提示すること。	

※ A3判2枚以内にまとめること。

（様式63）にぎわい施設平面図

（様式63）	グループ名
にぎわい施設平面図 1 / 200	
[提案の考え方・特色]（箇条書き）	
[図版]	

※ A3判1枚にまとめること。

（様式6 4）にぎわい施設の仕上げイメージ図

（様式6 4）	グループ名
にぎわい施設の仕上げイメージ図	
[提案の考え方・特色]（箇条書き）	
[図版]	


※ A3判1枚にまとめること。

（様式65）構造計画説明図

（様式65）	グループ名
構造計画説明図	
[提案の考え方・特色]（箇条書き）	
[本文]	
[図版]	

※ A3判1枚にまとめること。

（様式66）配置図

（様式66）	グループ名
配置図 1/500	
 <p data-bbox="252 1122 1034 1189">※ 周辺の施設や緑地との係わりが分かるような図とすること</p>	

※ A3判1枚にまとめること。

（様式67）各階平面図

（様式67）	グループ名
各階平面図 1/500	

※ A3判にまとめること。枚数は応募者による。


（様式68）全体立面図（4面）

（様式68）	グループ名
全体立面図（4面） 1/500	

※ A3判にまとめること。枚数は応募者による。



（様式69）主要断面図（2面）

（様式69）	グループ名
主要断面図（2面） 1/500	
	

※ A3判にまとめること。枚数は応募者による。

（様式70）設備計画説明図

（様式70）	グループ名
設備計画説明図	
[提案の考え方・特色]（箇条書き）	
[本文]	
[図版]	

※ A3判1枚にまとめること。

（様式 7 1）工法の説明書

（様式 7 1）	グループ名
工法の説明書	
[提案の考え方・特色]（箇条書き）	
[本文]	
[図版]	

※ A 4 判 2 枚以内にまとめること。

（様式72）設計、建設等の工程表

（様式72）												グループ名
設計、建設等の工程表												
項 目	年度月	平成 年度 ～ 平成 年度										
		9月	10月	11月	12月	1月	………	12月	1月	2月	3月	4月
設 計					（着手・完了）							
各種申請												
仮設工事（仮設店舗）					（着手・完了・運営）							
既存建物除却工事開始時期												
既存建物除却工事					（着手・完了）							
工事着手時期												
基礎工事					（着手・完了）							
地下躯体工事					（着手・完了）							
地上躯体工事					（着手・完了）							
仕上					（着手・完了）							
工事完成時期												
事業運営開始時期												

※ 応募者の提案に応じて、項目を追加・変更すること。  
 ※ A3判1枚にまとめること。

## (様式73) 概要書

(様式73)

## ■ 複合施設全体の企画、計画等

審査項目	概要	対応様式
複合施設全体のコンセプト		(様式11)
施設全体のバランス(施設構成、配置、動線計画等)		(様式51) (様式52) (様式53) (様式54) (様式55)
商業施設、業務施設等の企画、計画等		

※概要は400字程度にまとめること。必要に応じ図表等を貼り付けることができる。

※応募者の判断により、適宜改ページ等を行なうこと。

※対応様式については応募者の判断により加筆することができる。その場合追加した様式は赤字で記載すること。

審査項目	概要	対応様式
維持管理、修繕計画など将来計画		(様式12)
複合施設の周辺への配慮		(様式13) (様式56)

■ 「創造性を刺激する空間の形成」に向けた取組み

審査項目	概要	対応様式
「創造性を刺激する空間の形成」に向けた取組み全体		(様式14)

※概要は400字程度にまとめること。必要に応じ図表等を貼り付けることができる。

※応募者の判断により、適宜改ページ等を行なうこと。

※対応様式については応募者の判断により加筆することができる。その場合追加した様式は赤字で記載すること。

審査項目	概要	対応様式
地域貢献施設の企画・計画		(様式15) (様式57) (様式58)
地域貢献施設の使用料等		(様式16)
地域貢献施設の管理運営方法		

※概要は400字程度にまとめること。必要に応じ図表等を貼り付けることができる。

※応募者の判断により、適宜改ページ等を行なうこと。

※対応様式については応募者の判断により加筆することができる。その場合追加した様式は赤字で記載すること。

## ■ 「多様な都心居住の推進」に向けた取組み

審査項目	概要	対応様式
「多様な都心居住の推進」に向けた取組みの企画・計画全体		(様式17)
対象とするクリエイター等の考え方		(様式18) (様式59) (様式60)
クリエイター等のライフスタイルに適した住宅の企画・計画		

※概要は400字程度にまとめること。必要に応じ図表等を貼り付けることができる。

※応募者の判断により、適宜改ページ等を行なうこと。

※対応様式については応募者の判断により加筆することができる。その場合追加した様式は赤字で記載すること。



審査項目	概要	対応様式
賃貸住宅の企画・計画		(様式19) (様式61) (様式62)
賃料及び戸数と住戸規模		
共用部分及び共用施設の企画・計画		(様式20)

※概要は400字程度にまとめること。必要に応じ図表等を貼り付けることができる。

※応募者の判断により、適宜改ページ等を行なうこと。

※対応様式については応募者の判断により加筆することができる。その場合追加した様式は赤字で記載すること。

審査項目	概要	対応様式
住宅の管理運営方法		(様式21)

■ 「歩いて楽しいまちの形成」に向けた取組み

審査項目	概要	対応様式
「歩いて楽しいまちの形成」に向けた取組み全体		(様式22)
歩行者ネットワーク全体の整備の考え方		(様式23)

※概要は400字程度にまとめること。必要に応じ図表等を貼り付けることができる。

※応募者の判断により、適宜改ページ等を行なうこと。

※対応様式については応募者の判断により加筆することができる。その場合追加した様式は赤字で記載すること。

審査項目	概要	対応様式
キャットストリートや周辺に波及する商業等による賑わいの創出		(様式24) (様式63) (様式64)
来街者や地域に開かれたオープンスペースやみどり空間		(様式25)
周辺環境と調和するネットワーク形成		(様式22) (様式25)

※概要は400字程度にまとめること。必要に応じ図表等を貼り付けることができる。

※応募者の判断により、適宜改ページ等を行なうこと。

※対応様式については応募者の判断により加筆することができる。その場合追加した様式は赤字で記載すること。

## ■ 環境への配慮

審査項目	概要	対応様式
緑化やオープンスペースの整備等、持続可能な都市づくりに資する取組み		(様式26)
より質の高い低炭素の取組み等省エネルギー対策への配慮		(様式27)

※概要は400字程度にまとめること。必要に応じ図表等を貼り付けることができる。

※応募者の判断により、適宜改ページ等を行なうこと。

※対応様式については応募者の判断により加筆することができる。その場合追加した様式は赤字で記載すること。

## ■ 景観への配慮

審査項目	概要	対応様式
周辺への配慮を踏まえた、魅力ある景観形成		(様式28)

## ■ 安全への配慮

審査項目	概要	対応様式
複合施設における災害時における対応方策		(様式29)
構造方式における安全性、合理性		(様式65)

※概要は400字程度にまとめること。必要に応じ図表等を貼り付けることができる。

※応募者の判断により、適宜改ページ等を行なうこと。

※対応様式については応募者の判断により加筆することができる。その場合追加した様式は赤字で記載すること。

審査項目	概要	対応様式
複合施設の防犯への配慮		(様式31)
エネルギーの多様化等への配慮		(様式30)

※概要は400字程度にまとめること。必要に応じ図表等を貼り付けることができる。

※応募者の判断により、適宜改ページ等を行なうこと。

※対応様式については応募者の判断により加筆することができる。その場合追加した様式は赤字で記載すること。

## ■ まちの魅力を高める取組み (エリアマネジメント)

審査項目	概要	対応様式
地域産業の活性化に資する取組み		(様式32)
地元等との連携による地域のまちづくりに資する取組み		(様式33)
エリアマネジメントの運営方法等		(様式34)

※概要は400字程度にまとめること。必要に応じ図表等を貼り付けることができる。

※応募者の判断により、適宜改ページ等を行なうこと。

※対応様式については応募者の判断により加筆することができる。その場合追加した様式は赤字で記載すること。

## ■ 事業の運営・経営計画

審査項目	概要	対応様式
複合施設全体の管理・運営計画		(様式35)
既存店舗所有者との権利調整方策		(様式36)
既存集会所の代替機能		(様式37)

※概要は400字程度にまとめること。必要に応じ図表等を貼り付けることができる。

※応募者の判断により、適宜改ページ等を行なうこと。

※対応様式については応募者の判断により加筆することができる。その場合追加した様式は赤字で記載すること。



審査項目	概要	対応様式
施設の除却及び更地返還計画		(様式38)

■ 事業収支計画など財政的な評価

審査項目	概要	対応様式
安定的な事業運営体制		(様式39) (様式40)
事業安定化方策 (リスク対策含む)		(様式50)

※概要は400字程度にまとめること。必要に応じ図表等を貼り付けることができる。

※応募者の判断により、適宜改ページ等を行なうこと。

※対応様式については応募者の判断により加筆することができる。その場合追加した様式は赤字で記載すること。